

■ 前回の例会記録

第3396回 2023年9月12日(火)

【ゲスト卓話】

プロゴルファー 福永 光伸 様
「golferについて」

出席状況報告

| | |
|----------------|--------|
| 会員数(名誉会員2名を除く) | 98名 |
| 例会出席会員数 | 68名 |
| 同上出席率 | 70.88% |

■ 今回の例会予定

第3397回 2023年9月19日(火)

【夜間例会・観月会】

アレッタ

■ 次の例会予定

第3398回 2023年9月26日(火)

【新会員卓話】

みずほ銀行
宮崎支店長 河野 二郎 会員
東京海上日動火災保険(株)
宮崎支店長 太田垣 大将 会員

■ 幹事報告

- 配布物
 - ・週報No.9
 - ・定例親睦会の案内、10月プログラム、第3回クラブ協議会案内
- 来週19日は夜間例会となっております
- 出欠の締め切りについて
- ロータリーソング「我等の生業」について
- 秋田豪雨災害支援金について
- 池ノ上ガバナーの動き
 - 10日Eクラブ佐藤地区幹事
 - 11日鹿屋西 佐藤地区幹事、串良…廣川筆頭副幹事
 - 12日きもつき、志布志…廣川筆頭副幹事
 - 13日鹿屋、志布志みなと・14日かのや東、南九州大崎…金丸宜裕会員、長友剛会員 が同行されます

■ ビジター会員



鹿児島サザンウインドRC
中村 聡 会員



津名RC
本名 孝至 会員



第47代会長
定永 正明 会員

■ 新会員入会式



SYSKEN
宮崎支店長
本田 久士 会員



西日本電信電話(株)
支店長
横奥 宏明 会員



Happy Box
岩切 崇徳 会員

中3の長女が所属します宮大附属中の合唱部が、先日行われました第78回九州合唱コンクールにおいて、見事、最優秀賞を獲得し全国大会へ行くことになりました。中学部門での最優秀賞獲得は附中はもちろんです。Nコンでは惜しくも全国大会を逃してしまいましたので、是非、今回は九州代表として全国一を目指してもらいたいと思います。

■ 会長の時間



第八回 会長卓話⑧

岡本 俊則 会長

皆さんこんにちは先週の例会で既に9月に突入しましたとの話をさせて頂きましたがその日の夜にはスタッフ会議を開催させて頂きました。議場には親睦、プログラム各委員会からの中身の濃い楽しい企画・議案が上程されます。しっかりと委員会の活動が展開されていると感じています。また地区大会実行委員会からは、かなり詳細な資料が提出され本当にすぐそこに大会が迫ってきていることも肌で感じます。同週の木曜日には実行委員会がサミットで開催され大会間近な機運の盛り上がりを見せています。大会まで残すところ31日です。

また10日曜日には長友秀一委員長率いるローターアクトクラブの事業、サンビーチツ葉の清掃作業に幹事と共に参加をして参りました。様々ところで活動を展開している我が宮崎ロータリークラブを誇らしく思いつつ同時に楽しみもかみしめる日々であります。

いずれも後ほど報告があると思います。

さて、本日も前々回の続きであります岡本の委員会遍歴のお話をさせて頂きます。

今回は副委員長にスポットをあてたお話をさせて頂きたいと思っております。

入会から7年目になりますが 第56代神戸直孝会長からは新世代奉仕委員長(現在の青少年奉仕委員会)を拝命致しました。

これまでは私は副委員長をお願いする際には地元の比較的身近な人をお願いをしていましたが、この年初めて目上の方に副委員長就任のお願いを致しました。

その方は当時のJAL宮崎支店長 浅原真裕さんと言う方で東京大学法学部のご出身でクラシック音楽にとっても造詣が深く、ご本人もフルート奏者でもいらっしゃいました。私は同氏から沢山のことを学びました。そでまでクラシック音楽とは無縁だった私ですが音楽祭にお誘い頂き生のオーケストラに触れてとても感銘を覚えました。それからはチョコチョコとお声かけを頂き音楽祭やオペラ等にお邪魔する様になりました。このことにより、ロータリアンとしてのたしなみの粋が少し広がった様な気がしています。また、ゴルフもよく一緒にさせて頂きましたが、ゴルフでも様々な事を教わり結構楽しませて頂きました。

そして、肝心の委員会では、いつも沢山の支店長方がオブザーバー参加をされて会を盛り立てて下さいました。日頃の付き合いが楽しすぎたのは確かですが、委員会の活動についても、やるべきことはしっかりとやっていたと思います。

この方(浅原さん)とはロータリークラブに在籍をしていなければ、(年齢、経歴、業種等も含めて)まず、出会うことが無かつたであろうと思っています。そんな方と、こんなにも身近にお付き合いが出来ることに心から感謝をしたいと思っています。皆様にもロータリー活動を通じて沢山の出会いと友情の輪が広がることを祈念してご挨拶とさせて頂きます。

ご静聴ありがとうございました。

■ ゲスト卓話



「golferについて」

プロゴルファー 福永 光伸 様

UMKテレビ宮崎 所属 プロゴルファー 福永光伸と申します。普段人前で話すことがないのでゴルフの試合より緊張しています。プロゴルファーのイメージとして、試合に出ると1試合で何千万円も稼げる華やかなスポーツと思っている人も少なくはないと思います。

実際に海外で賑わっているLIVゴルフですが、優勝者は1試合で5億を超える超高額な試合もあります。ですが、そのような大金を手に入れるのはほんの一部。日本の男子プロゴルファーだけでも5~6000人いるとされています。男子レギュラーツアーのトーナメントは1試合4日間 120~150名出場しますが、賞金を手に入れることができるのは、2日間の予選を突破した60位タイだけです。賞金総額1億円のトーナメントであれば優勝者は200万円手に入りますが、予選を通過しただけだと22万円くらいしか入りません。

練習ラウンドからの交通費、宿泊費、プレー代等すべて自己負担で1試合当たり節約しても15~20万円はかかります。

このことからハイリスクハイリターンということはお分かりいただけると思います。前振りはいくらにしても、プロゴルファーの活動をこの機会にお話しできればと思います。

日本プロゴルフ協会 (PGA)は日本で唯一のプロゴルファー認定団体です。

そのPGAには2つの組織があります。

- トーナメントプレーヤー
レギュラーツアー
下部ツアー (アベマTVツアー) (ステップアップ)
地方の試合など (1~2日の短期試合)
プロアマ
レッスン活動
- ※プロテストを合格するとトーナメントプレーヤーの資格がもらえるが、合格しただけでは試合に出ることはできません。試合はJGTOのQスクールを受け上位に食い込まなければならない。

- JGTO
QT=1st, 2nd, 3rd, Finalステージまで勝ち進み最終的にFinalステージのストロークによる順位で次年度のツアー出場優先順位が決まる仕組みとなっております。(女子は1st Finalです。)

- レギュラーツアーに出るためのラインは20位
- ティーチングプロ
スクール
レッスン活動
- ※最近ではYouTube等のSNSを使った動画配信も増えてきました

日本のゴルフ人口の推移

2022年時560万人とされていますが、1994年の1450万人を



ピークに傾向としては減り続けています。

また、日本人ゴルファーの半数近くが60-70代で今後、日本全体のゴルフ人口は減り続ける可能性が高いといえます。少子高齢化の問題はゴルフ業界だけの問題ではありませんが、現在のゴルフ業界を支え、作ってきた世代が減るといことは、ゴルフ業界も何かしらの変革が必要かもしれません。

しかし、不安要素ばかりではありません。

一時期ではありますがコロナ禍以降、ゴルフは3密を避け、ソーシャルディスタンスを保ちながらできるスポーツとして注目されました。そのことにより、ゴルフに興味を持つ若い世代の人や女性が増えた要因となりました。日本のゴルフ人口の男女比ですが女性ゴルファーがコロナ禍前は20%いなかったのに対し、現在37%まで増加していることがわかりました。

このことから、日本のゴルフ人口はまだまだ男性が多いものの、女性ゴルファーの割合が年々増加していて、今後も増加していくものと思われれます。

そして、我々プロゴルファーですが、

●MPA (宮崎プロの集まり) 平成21年(2009年)

宮崎県内プロと研修生の交流、情報交換の場と研修生、若手プロの育成を目的として2か月に1回のペースでラウンド、ミーティングをしています。

私たちができることとして、宮崎県ゴルフ協会と協力してジュニア育成活動と一般レッスン向けの活性化レッスン会というものに携わらせていただいております。

どちらも、ゴルフの底辺拡大を目的とした活動になります。

まず、ジュニア育成の目的ですが、ゴルフは子供たちの人間形成に重要な価値観である「忍耐力」「自信」「責任」「判断」「礼儀」「誠実さ」等を学ぶのに、非常に適したスポーツです。あらゆる子供たちにゴルフを通じて、人生の大切な価値観を教えることがゴルフの普及と発展に繋がると考えています。

どういった活動をしているかというところ。

・夏休みジュニアゴルフ教室(年に7会場)

「まだまだ「ゴルフ場はお金のかかるスポーツ」、「格式の高いスポーツ」と思われがちです。なので、まだゴルフをしたことがない子などいきなりコースに来てもらって、ゴルフ場とはどういうところなのか体験してもらい、ゴルフの良さを伝え、興味を持ってもらおうと取り組んでいます。

県北は美々津カントリークラブ、県南は日南北郷カントリークラブ計7会場

PGAの資格を持ったプロが5名、各会場に出向き、初心者～経験者5歳くらいから高校生のジュニアを対象に指導する。

内容：午後1時から始まりエチケットマナー、ルール、スイングの基本になる部分、等の座学を約1時間

その後、経験者と初心者を分けて各班に1名プロが入りコースに出ます。

経験者は回れるところまでマネージメントや傾斜地の打ち方等初心者はスナッグゴルフやバランスディスク等を使ってゴルフに必要な体の使い方や実際にコースに出てゴルフ体験をしてもらう。という流れ

初心者やクラブを持っていない子には貸しクラブもあります。この教室にかかる費用は完全無料で行われています。

ジュニアゴルフスクール【等級試験】(2日間、年に3回)

主に等級審査1～10級あり18ホールを2日間回り100を切ったら8級、80を切ったら4級、アンダーパーがでたら1級といった具合(1日でも審査しています)

70台が出たら4級を与えられるのですが、小学生の最高等級は4級までになっている。

小学生のティーマークはレディースティーから打っていくのですが、中学生になると女子はレギュラーティー、男子はバックティーと打つ場所が変わります。

その為小学生のときに、70台前半、中にはアンダーパーで回っていた子が中学生になると80を切れなくなったりとスコアで伸び悩みが出てきます。小、中学生は成長速度がバラバラで特に小学生は体格に差があります。

そういったハンディを踏まえて等級がプレッシャーにならないように段階を踏んで上げるようにしています。

その他にルール勉強会、100yクラブがあります。このスクールで力入れていることは100yクラブ。まだ経験の浅い子やスコアを出し切れない子を対象に1組1名プロ、研修生を付け100yから打たせてエチケットマナー、ルール、攻め方、立ち方等学んでもらいます。

ある程度グリーン周りからうまく回れるようになったら小学生はレディースティーから回ることができるようにしています。

このように段階を踏んでいくようにしています。ジュニアの活動は初心者から上級者まで指導して行っています。

特別講座(年に2回)

ジュニアゴルフスクール(等級試験)で4級以上のものが対象

九州ジュニア選手権の県予選を突破した人が対象

内容：県内PGAトーナメントプレーヤーの資格を持った6名が参加し、1組に1人のプロが18ホールついて回り、より実践的な技術、マネージメントを細かく指導していく。トレーニングや練習方法、体験談等話したり、ジュニアの悩みや相談に乗ったりしています。この特別講座もプレー代、昼食、参加費は無料で行われています。

私たちがジュニアの時はトーナメントプレイヤーといわれる人が少なくプロからの指導という機会はほぼなかったと思います。宮崎県ゴルフ協会と協力しあいプロゴルファーと身近に接する機会を作り、トーナメントの雰囲気やプロになるためには?等トーナメントを経験しているプロの生の声を聞くことができます。

そして、一般向けのレッスン会

ゴルフ活性化レッスン会(年に3回)2021年～

ゴルフをしたことがない人、コース経験がない人、スコア90/100を切れない人、昔やっていたけどまた始めてみようと思っている人を対象としたレッスン会

前述したようにピーク時は1450万人いたとされてる訳ですが。ピーク時から約30年たち潜在的に眠っているゴルファーを呼び起こそうと期待しています。

内容：エチケットマナーに関するクラブからのお願い、スイングの基本、コースでは1組1ホールを使ってドライバーからパターまで。普段の練習場とのレッスンとは違いコースでのレッスンになるので状況による打ち方(傾斜地、バンカー)

この活性化レッスン会は参加費2000円でプロの指導を受けられるということもあり、もっとこう言ったレッスン会を増やしてほしいなど、うれしいお言葉を頂いております。また、アマチュアの方ではプロのレッスンを受けたいがどうやってプロと接点を持つ



のか分からないという方も多いため、このレッスン会を、きっかけ作りとして広まってくれたらという期待もあります。

このように県ゴルフ協会と協力しあいゴルフに興味を持ってもらいゴルフを身近に感じてもらえるように活動しています。

また、経験者でもゴルフに悩んでいる人は多いと思います。そういった方にも色々アドバイスできると思いますし、ゴルフの上達の手助けができるかと思えます。

プロゴルファーの活動として一部お話しさせていただきました。ゴルフは世代を超えてできるスポーツです。老若男女、子供から大人まで一緒にできるスポーツというのはあまりないと思います。ゴルフの魅力を伝えてゴルフ人口を増やせればとおもいます。その他、社会貢献活動、チャリティー活動もしていきたいと思えますのでご協力の程宜しくお願い致します。

エピソード

2011年日本オープン出場した時、最終日に松山英樹選手と組み合わせが一緒になりました。当時の松山選手ですが、まだ大学生でアマチュア、その年海外メジャーのマスターズでローアマをとった後でした。当然アマチュアながら注目度も高くギャラリーもマイホール2～300人引き連れていくような感じでした。決勝ラウンドは2サムで回るのでアウェーですよね。

コースのセッティングですがラフは足首以上ありフォアキャディがいけないと見つけるのは困難です。見つからなくてもボールのライ(状態)次第ではグリーンを狙うことが困難で、一度フェアウェイに出すこともあります。(自分の経験)

フェアウェイの広さも狭くなっているので飛ばすことよりも方向性が求められます。

グリーンの状態も速さは11～12フィート、コンパクション25～26です。このコンディションになると上にはつけない。ショットも強い球になりすぎたりミスヒットしてしまうとグリーンをオーバーしたりするので球筋の内容も要求されます。

そういった状況下の中、松山選手と回ることにになりました。私の平均飛距離は270～280Yですが、松山選手は常に2～30Y前にいました。海外のPGAツアーではローリーマキロー等は、さらに30Y前にいると聞いて海外との差を痛感させられました。松山選手はショットの調子が悪そうだったので結構曲がっていた記憶があります。

それでもその後のリカバーであったり、当時からアプローチの技術はバリエーションも多く、パターもよく入るし、しぶといゴルフができるなという印象です。

海外メジャーを経験した選手と一緒にラウンドできたことは自分に足りなかったものを気づかされるきっかけにもなったのですが、やはり飛距離アップに取り組んだ時に今まで培ってきたアプローチなど感性の部分が鈍感になったり、距離は多少伸びても方向性が悪くなったりしました。

そこで改めて思うことは「自分は自分」ということです。自分の信念はこうでありたいと決めたら人に流されない精神力で地味な

ことでもコツコツやっていくことが後に大きな成果を生む結果につながると思います。こういった経験をジュニアなど指導で伝えていけたらと思います。

さいごに

私たちプロゴルファーが活動できるのはアマチュアがいるからです。ショップでゴルフウェアやゴルフ道具を買ってくれたり、練習場やゴルフ場でプレーしたり、そのおかげでトーナメントが開催されています。アマチュア界が盛んにならないとプロは成り立たないわけです。ゴルフファンが増えるのはプロゴルファーを身近に感じてもらい、そのプロゴルファーが活躍すること、応援してもらえることがゴルフの普及にも繋がると思います。応援される側としてそれに応えられるよう努力して参ります。これからも皆さんにゴルフを楽しんで頂くべく、プロゴルファーとしての活動をしていきたいと思えます。

ロータリー財団委員会報告

ロータリー財団委員長 平嶋 孝次会員

グローバル補助金 奨学生レポート
財団委員会にて先般からご報告させていただいている「グローバル補助金」を活用したイギリスへの奨学生「別当了香さん」についてのご報告です。
・留学先 イギリス サセックス国立大学
・プロジェクトテーマ「環境」
・受け入れ側ロータリークラブ 1145 地区 プライントビーチサイドRC
・留学期間 2023.7.20-2024.10.07 予定
イギリス プライントからの月次レポートによると、7/20 に日本を出発し、外国人との寮で共同生活を開始。本入学前の約一か月間の英語学習も苦労はありましたが終了し、なんとか落ち着いて生活できるようになりました。プライントの気温は、20度と肌寒く、秋の服装をしています
提携先のプライントRC とはコンタクトして、10月には食事会を予定しています。引き続き学習に励みますとのことでした。
又 月次レポートが届きましたら、ご報告いたします。
以上 ロータリー財団からのご報告でした



池ノ上ガバナー 公式訪問

(今週の予定)

9/19 (火) 日南中央 ●同行者/ 長友良弘、向高康徳

9/20 (水) 日南 ●同行者/ 黒木勇人、長友秀一

9/21 (木) 都城中央 ●同行者/ 廣川拓也、河東太浩

9/21 (木) 串間 ●同行者/ 廣川拓也、河東太浩

Rotary
第2730地区



宮崎ロータリークラブ

本年度(2023~2024)宮崎ロータリークラブの目標

- ①国際ロータリー第2730地区 地区大会をホストクラブとして開催
- ②池ノ上ガバナーの活動支援
- ③青島太平洋マラソン3キロの部 復活開催
- ④会員数100名以上の堅持と女性会員の増強
- ⑤例会出席率90%以上の確保
- ⑥ロータリー財団寄付一人あたり100ドル以上
- ⑦米山奨学会寄付一人あたり10,000円以上

<会長> 岡本 俊則
<副会長> 藺田 潤子
<幹事> 藺田 有美
<会報委員会> 福松 修一郎

■例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)
■例会場/宮崎観光ホテル(☎27-1212)



日本の
ひなた
宮崎県

■事務局 宮崎市宮田町13番8号(田崎ビル) TEL:24-4872 FAX:22-0288
URL:https://miyazaki-rc2730.jp E-mail:m-rotary@miyazaki-rc2730.jp